地雷なき
カンボジアを、共に。

相手は、
6,000,000個の地雷。

カンボジアには内戦時に埋められた地雷が
未だ400万個～600万個残されています。

地雷に汚染された農村部は復興が遅れ
村人の生活は厳しく、貧困地域でもあります。

地雷除去には費用と時間がかかるため、
危険を承知で地雷が除去されないままの
畑を耕し、被害にあう村人も後を絶ちません。

生きていくためには
危険な畑を耕すしか
術がないのです。

さらに、農業の近代化によってトラクターの
利用が増え、対戦車地雷を踏んで亡くなる方も増えています。

そこにある地雷を1つ除去できれば、1人の命を守ることができるのに。

私たちは、地雷のない未来を
カンボジアの村人たちと共につくっています。

私たちの活動地域

IMCCD活動地のカンボジア・バッタンバン州はポルポト軍最後の激戦地。激しい戦闘が繰り広げられ、タイとの国境に沿って無数の地雷が埋設されています。

現地から寄せられた声

デマイナーの仕事で安定した生活を

ソヘインさん（27才・デマイナー）

母親がいない8人家族に育ったため、収入は不安定でいつも貧しい生活でした。

生活費のためと、村から地雷がなくなれば将来安全な生活ができると思いデマイナー（地雷除去員）に応募しました。

仕事は危険ですが安定した収入のおかげで、生活はとても楽になりました。今は結婚して子供を育てながら仕事を続けています。

［関連事業：地雷・不発弾処理］

日本語を身につけ仕事に活かす

チャンテーンさん（21才・会社員）

家は貧しく畑仕事を手伝いながら高校まで通いました。叔父が畑で地雷を踏み、片足を失ったので、畑仕事はいつも怖かったです。

高校生の時、地雷処理をする日本人が教える日本語教室に通い始めました。以前、村には農業しか仕事がなかったのですが、卒業後はIMCCDが誘致した日系企業に就職できて、いまは工場長をしています。

新校舎が完成したIMCCD日本語学校から私のような後輩がたくさん巣立ったら嬉しいです。

［関連事業：日本語学校運営、パソコン教室、日本企業の誘致、学校建設］

安心して農業をできるように

トンホップリーさん（62才・農家）

周りには沢山の地雷がありましたが、ここで生活するしか方法が無かったのです。

地表を少しずつ削って地雷を確かめながら、畑を開墾しました。妻は地雷を踏んで破片が目に当たり失明し、長男は対戦車地雷の爆発で亡くなりました。

自分の畑は、IMCCDが地雷を除去してくれたので、安心してキャッサバ芋を育てています。村の畑にはまだ地雷があり、これからも活動を続けてほしいです。日本の皆さんに心から感謝しています。

［関連事業：キャッサバ芋焼酎の地場産業育成支援、地雷処理］

みなさまのご支援でできること

みなさまのご支援は確実に、こどもたちの笑顔を守り、
安全な田畑を増やします。

地雷除去前の畑は
危険な地雷が至る所に

→

地雷除去後の畑に
植えられたキャッサバ芋

毎月1,000円

1年間のご支援で

360㎡の地雷に汚染された土地から地雷を取り除くことができ、安全な農地に変えることができます。

毎月3,000円

1年間のご支援で

デマイナー（現地の地雷除去員）1人の1か月分の給料を支給することができます。

年12,000円

のご支援で

1人のこどもがIMCCD日本語・パソコン学校に1年間通うことができ、将来自立した生活を送る糧となるスキルを身につけることができます。

税制優遇措置について

IMCCDは「認定NPO法人」です。個人・法人のみなさまからのご寄付や賛助会員費は、確定申告の際の寄付金控除の対象となり、一定の要件の下、**所得税や法人税等が軽減**されます。寄付金控除を受ける場合は、領収書を大切に保管してください。

応援の仕方は
2通りあります。

①賛助（サポーター）会員になる

IMCCDの活動を年間を通じて個人・法人会員として応援し、共に支えてくださる方へ。年2回、ニュースレターをお届けします。

②寄付をする

IMCCDの活動全般に活用させていただきます。金額はご自由にお決めいただけます。年2回、ニュースレターをお届けします。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	01630-5 61100（通常払込料金加入者負担）
加入者名	国際地雷処理・地域復興支援の会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ※
ご依頼人	おなまえ ※ 様
料金	
備考	日附印

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

払込取扱票

02 徳島　通常払込料金加入者負担

口座記号番号	01630-5 61100
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ※
加入者名	国際地雷処理・地域復興支援の会
料金	
備考	

ご依頼人・通信欄

※ ☑ ご希望の支援方法にチェックして、必要な個所（個人・法人）に○をつけてください。
（ご指示のない場合はすべてご寄付とさせていただきます。）

☐ **賛助会員になり、IMCCDの活動を支援します。**
（個人 3,000円/年間　・　法人 20,000円/年間）

☐ **IMCCDの活動を支援するため寄付をします。**
☐ 3,000円　☐ 5,000円　☐ 10,000円　☐ 30,000円　☐ その他（　　　）円

おところ（〒　　－　　）

ふりがな
おなまえ　様

（電話番号　－　－　）

日附印

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

切り取らないでお出しください。

裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）（承認番号 徳第5892号）

これより下部には何も記入しないでください。

書き損じハガキ、未使用切手で地雷を減らすことができます。

現金化し地雷除去活動に充てさせていただいたり、新しい切手やハガキに交換して資料の送付に使わせていただきます。何枚からでも事務局へお送りください。

（ご注意）
・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

収入印紙
課税相当額以上
貼付
印

＊ゆうちょ銀行窓口または、
郵便局の払込機能付きのATMでご利用いただけます。
＊振込手数料はかかりません。

この場所には、何も記載しないでください。

IMCCD理事長 兼現地代表 高山良二の歩み

カンボジアで共に生き、共に歩み平和の種を育てたい。

1947年
愛媛県生まれ。

1992～93年、
自衛官としてカンボジアPKOに参加。
強烈な経験をし、人生観や価値観が一変する。

「まだやり残したことがある、
必ず戻ってこよう！」
遅咲きの「人生のスイッチ」が入る。

2002年、自衛隊を定年退官した3日後に
カンボジアに戻り、NPO法人JMASに参加し、
不発弾・地雷処理事業を立ち上げる。
2010年まで在籍。

2011年、IMCCDを設立。
現在も1年の3分の2はカンボジアの
地雷処理の現場で活動している。

人間の犯した過ちを
後世に残さないために。

地雷処理専門家
高山良二

著書
「地雷処理という仕事」
筑摩書房

わたしたちもIMCCDを応援しています

安倍 昭恵さん（内閣総理大臣夫人）
認定NPO法人国際地雷処理・地域復興支援の会（IMCCD）は、カンボジアの住民による地雷処理支援や自立可能な地域の復興支援などの活動をされています。

IMCCDは、カンボジアの住民のことを真剣に考え、彼らが自立的に安全で豊かな社会を築くことができるよう、全力で支援されています。

私は、まだこの組織ができる前に活動現場を訪問させて頂きましたが、この活動こそが国を越えた友好関係を構築し、真の世界平和をもたらすものと実感しました。これからもずっと、IMCCDの活動を応援しています。

向井 理さん（俳優）
人の手で埋められた負の遺産は、やはり人の手で除去しなければなりません。

地雷処理が進み、地雷がこの地から無くなるのが私の夢の一つでもあります。

私は大学生の頃、世界一周中に偶然高山さんの活動を知り、地雷処理の現場を見学させてもらいました。

「地雷を取り除いて安全な土地をつくる」というIMCCDの活動に共感し、1日でも早くこの村を安全にしたいと思い支援を始めました。

一度の飲み会代でもできる応援です。ぜひ若い方にもご協力いただけたらと願っています。

私が初めてIMCCD活動地のタサエン村を訪問したのは4年前でした。

いかに日本は物が豊かになっているのかを実感しました。しかし、カンボジアの人々の姿を見て、日本人にはない心の豊かさを感じました。

カンボジア人の自立を目標に、現地の方々と一緒になって内戦で埋められた地雷の除去作業に取り組むIMCCDの活動を今後も支援していきます。

中里 和佳さん
（20代・会社員）

松田 達也さん
（40代・教員）

どんなことでも、お気軽にお問い合わせください。

認定NPO法人 国際地雷処理・地域復興支援の会（IMCCD）
International Mine Clearance and Community Development
〒790-0011　愛媛県松山市千舟町7-7-3　伊予肥ビル2F
Tel.&Fax. 089-945-6576（平日10時～17時）
info@imccd.org
http://www.imccd.org

最新情報は「IMCCD」のFacebookページで！　IMCCD　検索

地雷のない未来を、カンボジアの村人たちと共に。

認定NPO法人 国際地雷処理・地域復興支援の会
（IMCCD）